

出題範囲／得点調整

出題範囲

入試区分や日程によって、出題範囲が異なります。

試験科目は、学部・学科によって異なりますので、各入試のページを確認してください。

公募制推薦入試

〈1科目60分・オールマークセンス方式〉

科目	出題範囲
英語	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、 論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ
数学①	数学Ⅰ、数学A(図形の性質、場合の数と確率)
数学②	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A(図形の性質、場合の数と確率)、数学B(数列)、数学C(ベクトル)
国語	現代の国語、言語文化、論理国語(いずれも『古文・漢文』を除く)
物理	物理基礎
化学	化学基礎、化学
生物	生物基礎、生物

一般選抜

〈1科目60分・オールマークセンス方式〉 ※試験時間は70分から60分に変更しています。

科目	出題範囲
英語	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、 論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ
数学①	数学Ⅰ、数学A(図形の性質、場合の数と確率)
数学②	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A(図形の性質、場合の数と確率)、数学B(数列)、数学C(ベクトル)
数学③	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A(図形の性質、場合の数と確率)、数学B(数列)、 数学C(ベクトル、平面上の曲線と複素数平面)
国語	現代の国語、言語文化、論理国語(いずれも『古文・漢文』を除く)
物理	物理基礎、物理
化学	化学基礎、化学
生物	生物基礎、生物
世界史	世界史探究
日本史	日本史探究
政治・経済	政治・経済

得点調整

公募制推薦入試および一般選抜では、
問題難易差および試験日間、選択科目間における
不公平をなくすため、
「中央値補正法」による得点調整を行います。



「中央値補正法」とは、

各受験科目の中央値にあたる受験生の得点を
満点の60%に置き換え、その補正值をもとに
他の受験生の得点を調整する方法です。

※P.55以降の入試結果に掲載の合格最低点は、
得点調整後の点数です。